

米原市様

まちづくり提案箱 分析レポート

2024/03/26

株式会社オプテージ

ビジネスコンサルティング部



Agenda

01	レポート条件 2 レポートの 目的 や 実施期間 について
02	分析概要 4 取り組み概要・取得データ・分析の 観点 について
03	分析結果 10 各種分析結果について
04	まとめ 39 分析の まとめ について

01

レポート条件

01 レポート条件

02 分析概要

03 分析結果

04 まとめ

1-1. レポート条件

レポートの目的

- ✓ 簡易版Taview(仮称 デジタル目安箱)を活用し市民からの意見を収集
収集データの数量より**広聴のDX化**に向けた**Taviewの有効性を検証**
- ✓ PoCで**集まった意見**を元に、**事業化に資するキーワード・意見を整理**

データ集計期間

- ✓ **令和5年10月26日 ~ 令和6年2月29日**

02

分析概要

01 レポート条件

02 分析概要

03 分析結果

04 まとめ

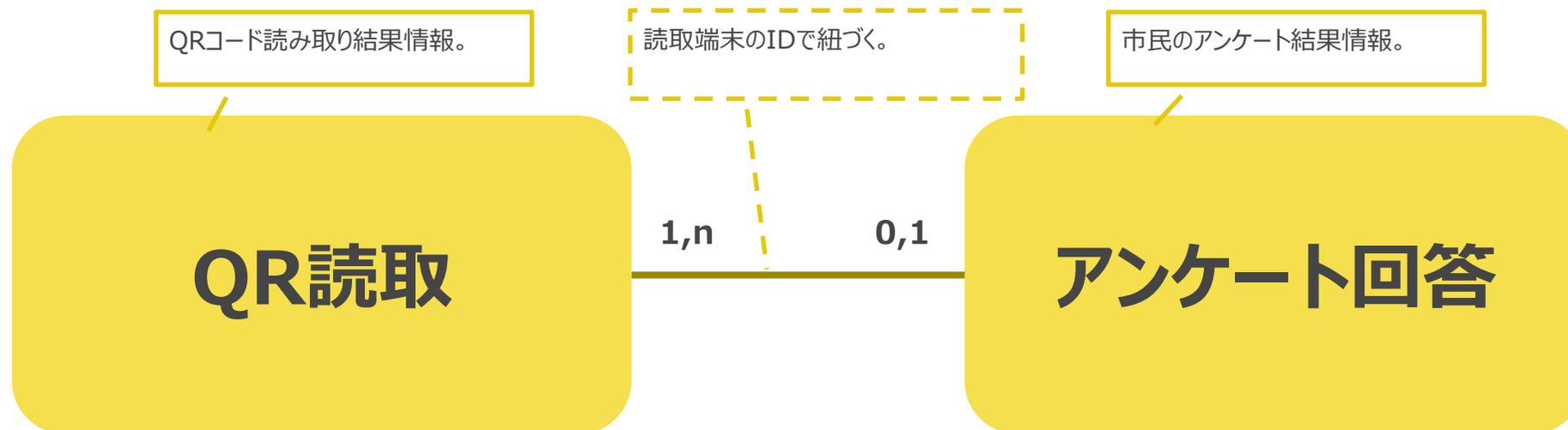
2-1. デジタル目安箱の利用の流れと蓄積されるデータ

デジタル目安箱は各拠点に配置したQRコードを認知し、市民がアンケートに答えるという流れとなります。その際に下記のデータを取得しています。



2-2. データの関係

QRコードを読み取ったがアンケートに回答しなかった、アンケート回答後に別のQRコードを読み取った などがあるため、Taviewに蓄積されるデータは下記のような関係性となります。



正常に回答	1件	1件
QR読取でアンケート未回答	1件	0件
複数回QR読取	2件以上	1件

2-3. アンケート設問

デジタル目安箱のアンケートは下記3問となります。

01 あなたの年齢を教えてください

10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代、それ以上の中から選択

02 あなたのお住いの地域を教えてください

山東地域、伊吹地域、米原地域、近江地域、市外、回答しないの中から選択

03 米原市の将来のために、特に力を入れてほしいことは何か教えてください

自由記述（500文字以内）

2-4. QRコード設置場所

デジタル目安箱のQRコードは、以下の設置場所に加えYouTubeや広報まいばらなどのメディアに掲載しています。



01 設置場所

- 本庁舎窓口
- 本庁舎3階(TETTE)
- 山東支所
- 近江市民自治センター
- 伊吹市民自治センター
- 近江図書館
- 山東図書館
- ルッチプラザ
- 近江学びあいステーション
- 米原学びあいステーション
- 山東学びあいステーション
- ジョイいばき

02 掲載メディア

- 広報まいばら
- YouTube
- Facebook
- 伊吹山テレビCM
- その他

2-5. 分析の観点

今回の分析は下記 2 点の観点で行いました。

分析結果より広聴のDX化に向けたTaviewの有効性評価と事業化に資する有効意見を整理しています。

1 アンケート収集力の評価

- ✓ デジタル目安箱でのQR読取件数やアンケート回答数より、Taviewのアンケート収集力を確認
- ✓ 確認結果より広聴のDX化に向けたTaviewの有効性を評価

2 アンケート結果の分析

- ✓ アンケート回答を下記 2 つの手法で分析
 1. キーワード分析
 2. トピック分析
- ✓ 傾向やキーワード・意見の抽出

※ 分析手法については後述

03

分析結果

- 01 レポート条件
- 02 分析概要
- 03 分析結果**
- 04 まとめ

アンケート収集力の評価

3-1. アンケート収集力の評価 ～ アンケートサマリ ～

アンケート回答数

111 件 ※1

QR読取のべ回数

366 件

複数回読取分を1人1件へ（初回＝アンケート回答分を正へ）

QR読取回数
（総数）

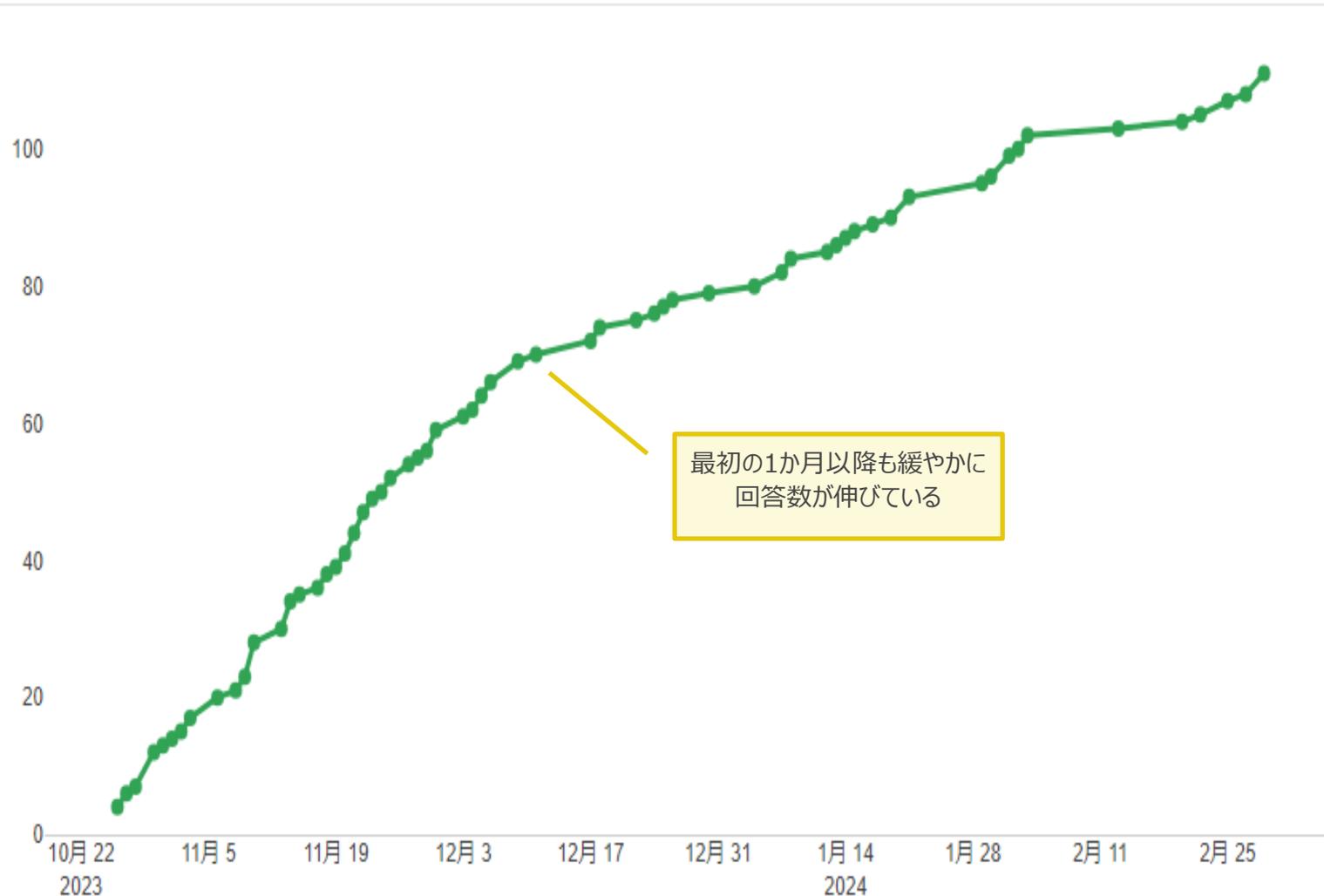
309 件 ※2

※1 : 2件の不適切な内容を除外して分析

※2 : 以降の分析は総数にて実施

3-1. アンケート収集力の評価 ～ アンケート回答数の推移 ～

アンケート回答数推移（累計）

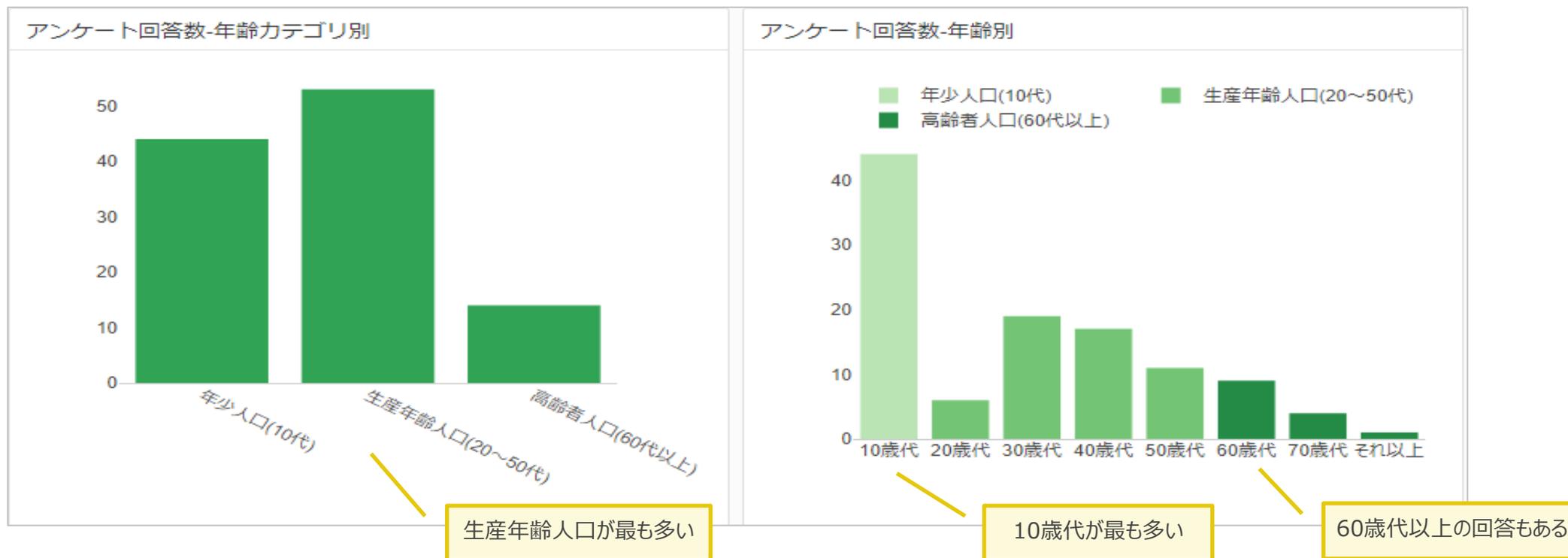


回答数の推移

- ✓ アンケート開始の1か月の回答数が多い
- ✓ その後も緩やかに回答数は伸びている
- ✓ 回答に対するインセンティブなどがないなか、これだけの収集結果となったのは評価できる

- ✓ 11月に46件
- ✓ その他の月は20件前後で推移

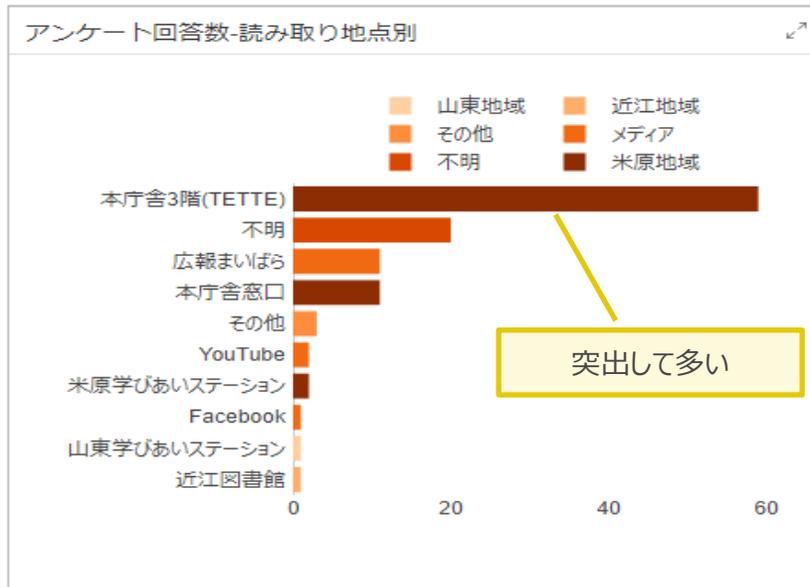
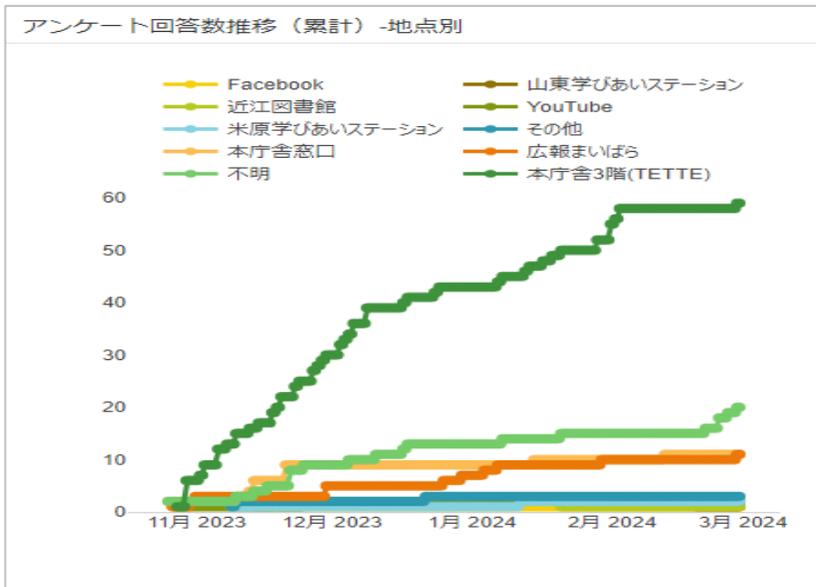
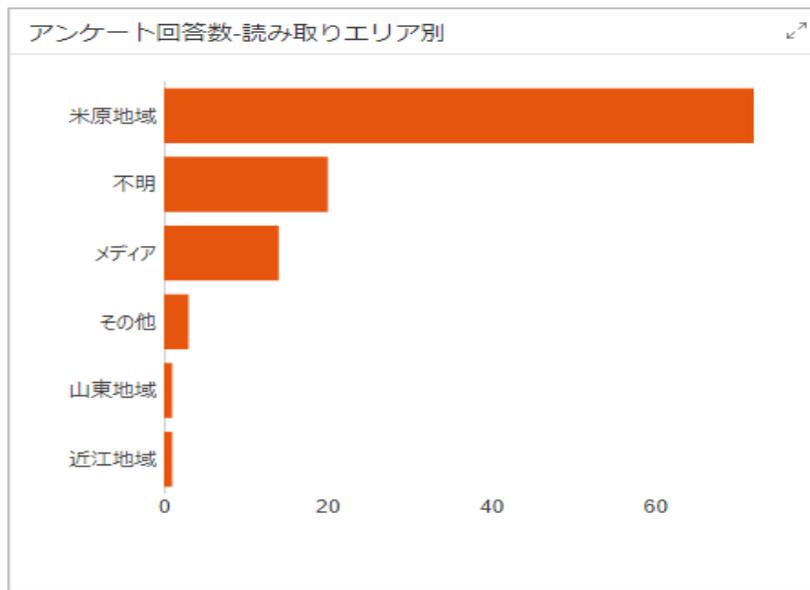
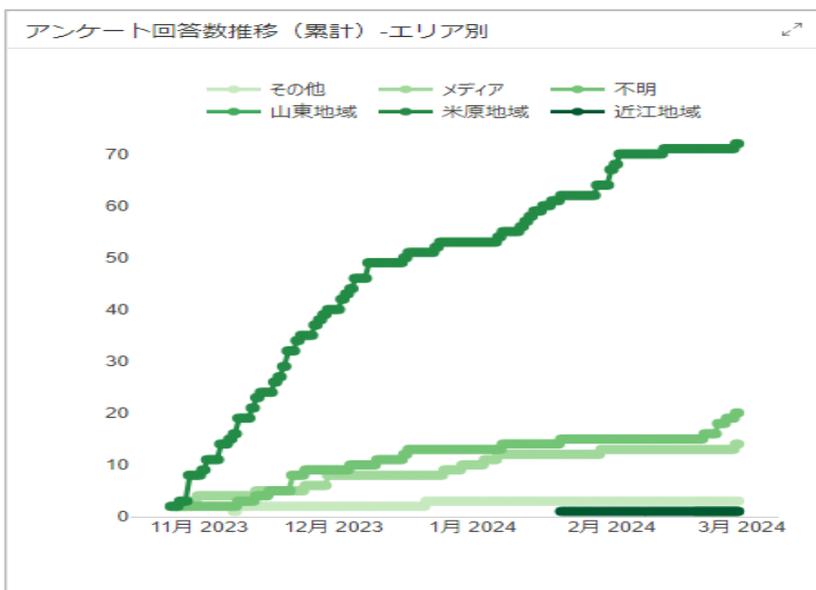
3-1. アンケート収集力の評価 ～ 年齢別アンケート回答数 ～



年齢別

- ✓ カテゴリで集計した結果は**生産年齢人口の回答が最も多い**結果となった。
- ✓ 年齢別で見ると**10歳代の回答が突出**している。デジタルネイティブ世代の方が回答に対するハードルが低いことが考えられる。
- ✓ 高齢者人口も想定以上に回答があり、**高齢者向けの広聴にも活用**ができる。
これは**QR読み取りですぐに回答できるTaview**であること、さらに**アンケートがシンプル**な設計になっていたことが要因と考えられる。

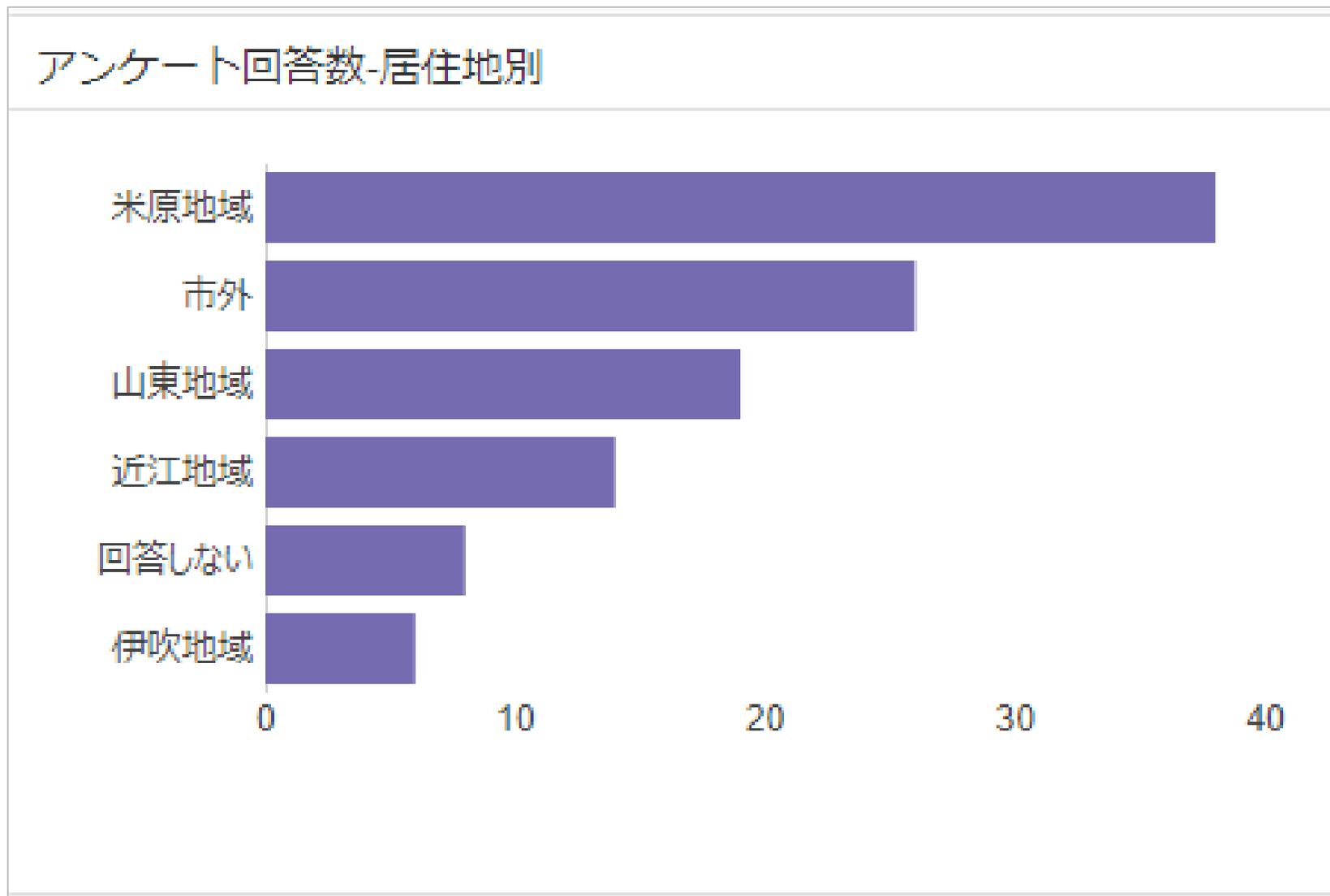
3-1. アンケート収集力の評価 ～ エリア／地点別アンケート回答の推移と数 ～



エリア／地点別

- ✓ 米原地域が最も多い結果となった
- ✓ その中でもTETTEでの回答が突出している
- ✓ TETTEの情報発信力や市民が集まる場としての機能が優れていると思われる
= 米原市においてTETTEの価値は非常に高い
- ✓ 広報まいばらからの回答が第3位となり、意外と紙面のQRを読み込み回答していただけるようである。

3-1. アンケート収集力の評価 ～ 居住地別アンケート回答数 ～

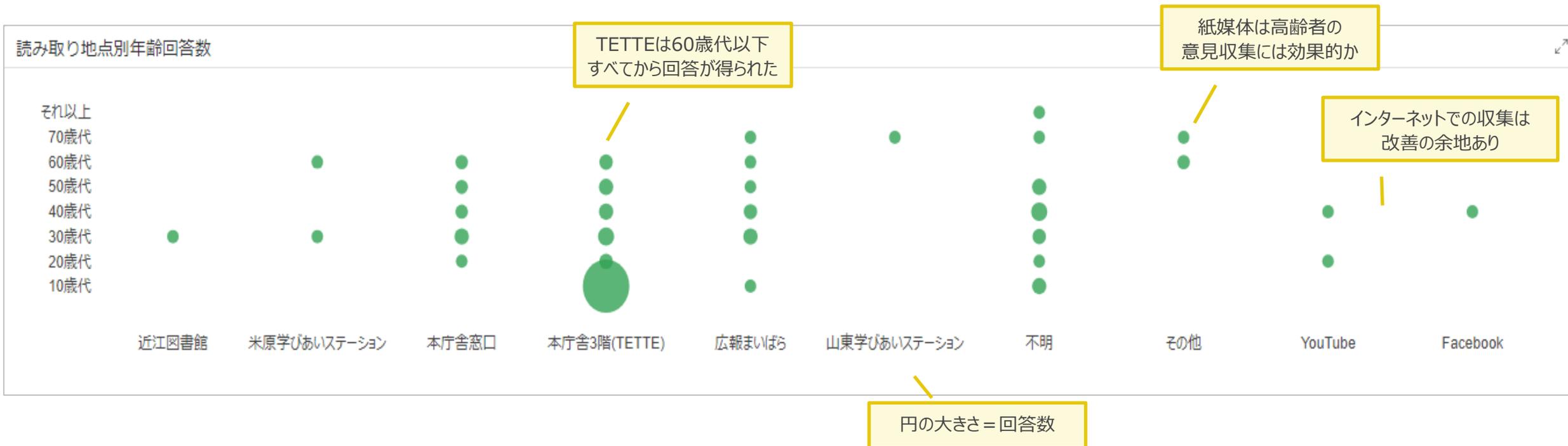


居住地別

- ✓ 居住地別でも米原地域が最も多い結果となった
- ✓ 次いで多いのが市外からの回答となった。TETTEを訪れた人が19件回答しているため、**市外の意見を収集する場としてTETTEの価値が高い**結果となっている
- ✓ **山東地域・伊吹地域**の回答数に対する**広報まいばら**が占める割合は、**他地域に比べ高い**結果となった。

山東地域 4件/19件 (21%)
伊吹地域 2件/6件 (33%)

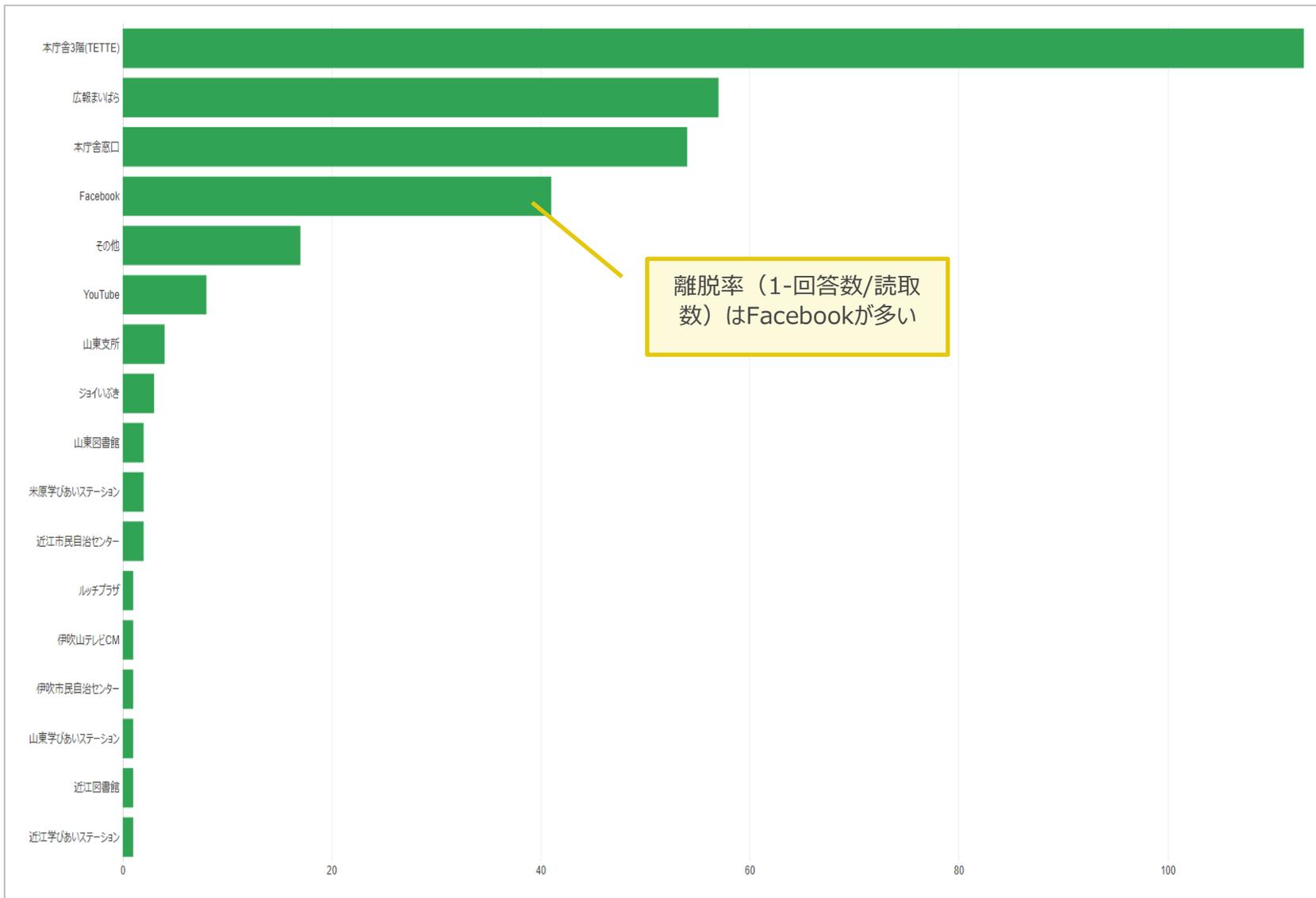
3-1. アンケート収集力の評価 ～ 地点 × 年齢別アンケート回答数 ～



地点 × 年齢別

- ✓ **10歳代**は圧倒的に**TETTE**からの回答が多い
- ✓ **その他年代**も**TETTE**の回答が多い結果となった
- ✓ **70歳以上**は**TETTE**からの回答がなく、**広報まいばら**や**その他**である**滋賀夕刊新聞**などの紙媒体からの回答が多い結果となった
- ✓ **YouTube**や**Facebook**からの回答は少なかった

3-1. アンケート収集力の評価 ～ 地点別QRコード読取数 ～



地点別

- ✓ QR読取回数でも**TETTEが1位**になった
- ✓ **Facebookからの読み取りも多かったが、離脱者も多い**
- ✓ 離脱率
Facebook : 90%以上
広報まいばら : 85%程度
Youtube : 75%程度
TETTE : 55%程度
- ✓ 離脱率が多いということは、こちらを改善することで収集力が向上する**ポテンシャルがある**と言える
- ✓ **離脱率が高いFacebook**は多数のユーザーへコンテンツを発信できるため、**回答者への動機付けやインセンティブを訴求**（例えば市民の声の結果で対応したこと、新しい取り組みの発信など）していくことで**回答数を増加できるポテンシャルが大きい**のではないかと

3-2-1

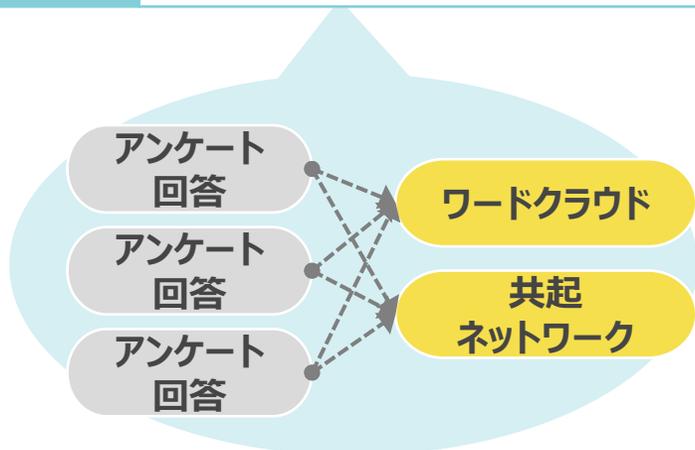
キーワード分析

全体

3-2. アンケート結果の分析 ～ キーワード分析 ～

アンケート回答を要素分解しキーワードの分析を行いました。

分析手法 キーワード分析（テキストマイニング）



キーワード分析とは

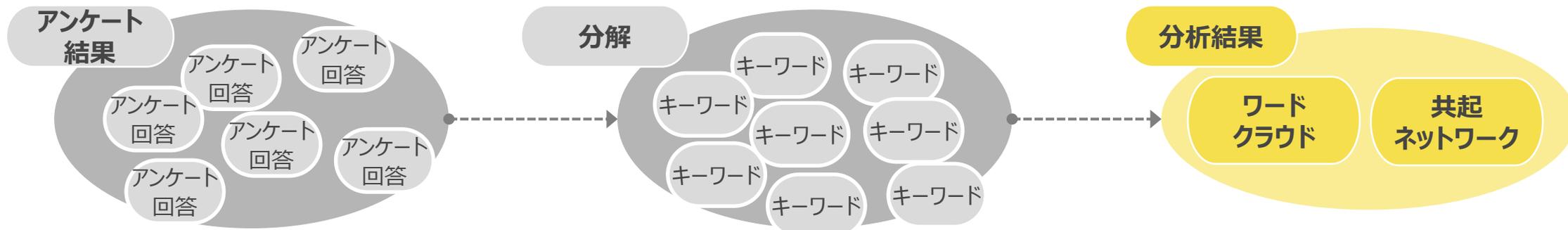
- 文章データはデータ形式や表現が自由で統一されていないため、集計・分析しづらいデータです。
- そこで膨大な文章データの中から必要な情報を抽出して分析する手法（テキストマイニング）で文章を文節や単語に分けて、それぞれの出現頻度などを集計・分析しています。

【期待される効果】

- アンケートに埋もれているニーズの把握
(データのなかから今まで気づかなかったような気付きやお宝キーワードが発見できる)

アンケート回答のキーワード分析

収集したアンケート結果をキーワードへ分解し分析を実施



3-2-2

キーワード分析



年齢別

3-2. アンケート結果の分析 ～ ワードクラウド・共起ネットワーク【年齢別：生産年齢】～

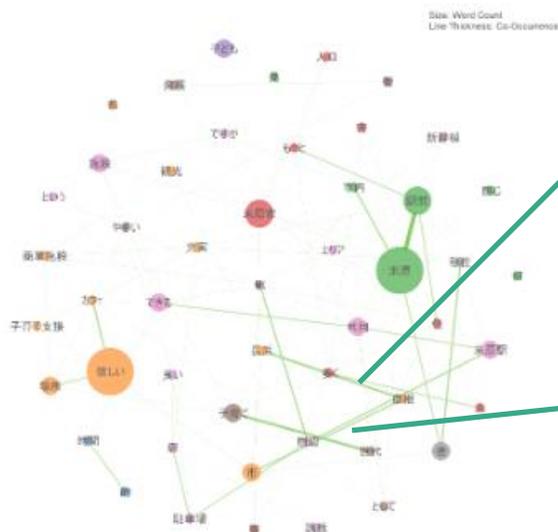
アンケート回答数

53 件

生産年齢 - Word Cloud



生産年齢 - Word Pairs - Network



昨年まで米原駅前に住んでいたが、彦根や長浜に遊びに行くことが多かった。米原駅前に飲食店(カフェ、食堂等)や余暇時間を消費する場所(映画館、書店)が全くなく、つまらない。公共交通機関と公共施設(図書館、病院等)とのアクセスが悪く車を保有していない子どもや高齢者、遠方からの旅行者にとっては不便と感じた。以上を踏まえ、駅前の充実に力を入れるべきだと考える。

子育てしやすい街づくり。雨の日でも遊べる場所を作ってもらいたいです。米原にも近隣の街にもなく、天気の良い日々は自宅に閉じこもる孤独と苦痛を多くの子育て世代が訴えています。

特徴（全体との差）

- ✓ 子どもや子育てに関するキーワードがより中心になった
- ✓ 彦根や長浜など周辺地域との比較の意見があった

3-2. アンケート結果の分析 ～ ワードクラウド・共起ネットワーク【年齢別：年少】～

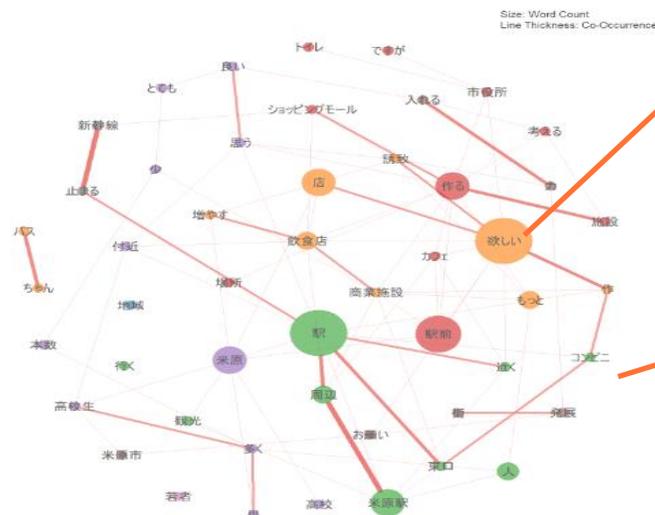
アンケート回答数

44 件

年少 - Word Cloud



年少 - Word Pairs - Network



駅前にフード店が欲しい。絶対儲かります。

ショッピングモールも、
新幹線が止まるのに何も無いのは矛盾しています。
若者向けのサービスを展開することは絶対プラスになります。
損はないと思います。

観光業の発展

- ・伊吹山やローザンベリー多和田など米原の観光地を米原駅の乗り換え改札機の横にポスターを貼るなどしてPRし、日本全国さまざまなところから観光客を呼び寄せる。
- ・米原駅から観光地までのアクセスをこれまでより良くする。

特徴（全体との差）

- ✓ 全体と同じ傾向で、米原駅前に商業施設やカフェが欲しいといった声が多かった
- ✓ 少数であるが観光業の発展についての意見もあった

3-2. アンケート結果の分析 ～ ワードクラウド・共起ネットワーク【年齢別：高齡】～

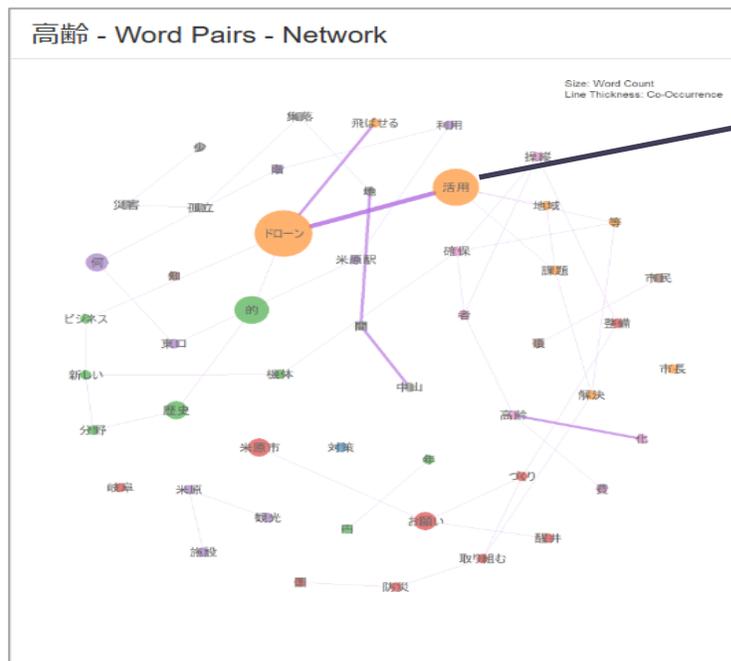
アンケート回答数

14 件

高齡 - Word Cloud



高齡 - Word Pairs - Network



〇何もない、山しかないが、ドローンは飛ばせる
(市内休校施設、公共空き地等を活用したドローンフィールド整備でまちづくり)
航空法の規制で都市圏ではドローンは飛ばせないが、山林に囲まれた中山間地では自由に飛ばせる。
ドローンビジネスの市場規模は2023年には3828億円が2028年には1兆円に迫るとされ、空の産業革命とも称される。ドローンの活用により農業、土木・建築、物流、教育などさまざまな分野で新しいビジネスモデルが生まれている。
そこで、米原市においては先進的に導入したドローンの経験・知見を活用し地域課題の解決推進に本気で取り組むことが、まちづくりにつながると信ずる。
近年、異常気象が増え中山間地の集落が土砂災害で孤立する可能性も高まっている。(全国で17,212か所) 能登半島地震では多くの孤立集落が発生した。
平常時から自治体がドローンによる試験配送を実施し、ドローンを活用する課題(飛行経路の通信、機体の確保、操縦者の確保等)の解決に取り組むことは防災面からも必要だ。
本格的なドローンフィールドの整備は、操縦訓練場のみならず新しい機体・プログラムの試験場として利活用が見込まれる。

特徴 (全体との差)

- ✓ ドローン活用がもっとも多いキーワードとなった
- ✓ 他の年代と比較して、伊吹地区の意見が占める比率が高かったのが要因と考えられる

3-2-3

キーワード分析



居住地別

3-2. アンケート結果の分析 ～ ワードクラウド・共起ネットワーク【居住地別：米原地域】 ～

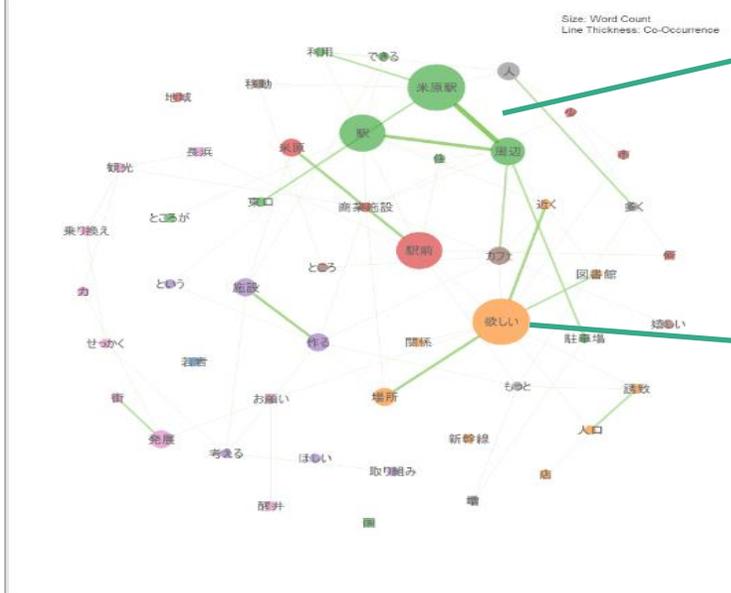
アンケート回答数

38 件

米原地域 - Word Cloud



米原地域 - Word Pairs - Network



米原駅周辺などの街頭をもう少し増やしてもいいと思います。18時くらいになると暗いので、広範囲に明かりをつけて欲しいです。人口誘致ができれば、もっと栄えると思います。このまま発展しないより、プロジェクトを立てるべきですね。駅前にマンションを増やしたりすることが一番いいと思います。どうか発展してください、お願いします。

米原駅付近に、コメダ喫茶やミスタードーナツなど、子どもといける場所（子育ての一息つける場所）が欲しい。市の検診が遠くなってしまったので近くにも欲しい。図書館が近くに欲しい。

特徴（全体との差）

- ✓ 全体と同じ傾向で、米原駅前に商業施設やカフェが欲しいといった声が多かった
- ✓ 米原地域の回答に占める年少人口が50%となっているため、年齢別の年少と変わらなかった（年少世代の意見が強く出た）と考えられる

3-2. アンケート結果の分析 ～ ワードクラウド・共起ネットワーク【居住地別：山東地域】～

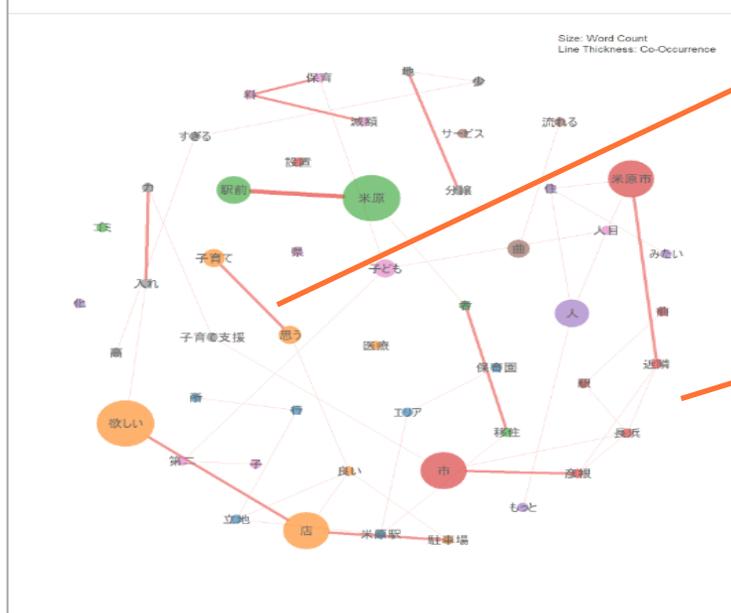
アンケート回答数

19 件

山東地域 - Word Cloud



山東地域 - Word Pairs - Network



子どもの小中時代は支援が手厚いですが、高校生になると一気に少なくなり、心細いです。勉強に部活にと高校生からかかるお金がグッと増えるので、市から支援してもらえると**子育て**しやすくなると思います。10月から医療費が無料になり、とてもありがたいです。他の方面も是非お願いします！

米原駅前に、立体**駐車場**や**お店**があると良いと思います。**駐車場**に関しては、雪の降る地域の大きい駅には、大体あるのに、米原駅前に無いのが不思議でした。春に福井県敦賀市に行きましたが、新幹線の駅が出来る為、立体**駐車場**ができたり、**お店**も増えて以前より発展しています。米原市、賑わいで負けてますよ。

特徴（全体との差）

- ✓ 中心のキーワードは全体と変わらないが、**子育て関係**がその周りに現れた。
- ✓ 山東地域の回答に占める**生産年齢の割合が60%を超えている**ことが原因と考えられる。

3-2. アンケート結果の分析 ～ ワードクラウド・共起ネットワーク【居住地別：近江地域】～

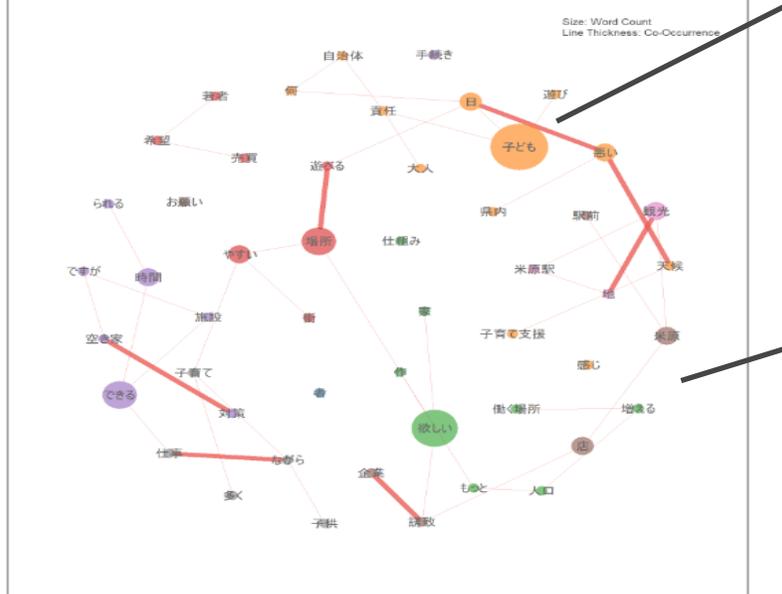
アンケート回答数

14 件

近江地域 - Word Cloud



近江地域 - Word Pairs - Network



子育て支援

ボール遊び禁止の公園が多くなりました。住んでいる自治体で意見を求める用紙が回ってきました。その中に、何かあったときに、自治体が責任をとられることがあると書かれていました。大人が責任を取りたくないから、**子どもの遊び**を前もって制限するのは、残念に思います。大人がみんなで、まだ未熟な**子どもたちの責任**を取るくらいの気持ちで成長を優しく見守れるまちになるといいなと感じます。

天候の悪い日に、室内で子どもたちが思いっきり遊べる場所がいくつか欲しいです。利点として、親子が家で孤立しない、身体を動かすことができます。また、子連れでも食べやすい**場所**も一緒に欲しいです。どんな**場所**が過ごしやすいか、幼い**子ども**を育てている当事者にしっかりと調査して欲しいです。

特徴（全体との差）

- ✓ 子どもというキーワードが真ん中に来るなど、**子育て関係の意見が多かった**。
- ✓ 子どもが天候が悪い日や周りに気兼ねなく**遊べる場所**があるといいといった意見がある。

3-2. アンケート結果の分析 ～ ワードクラウド・共起ネットワーク【居住地別：伊吹地域】～

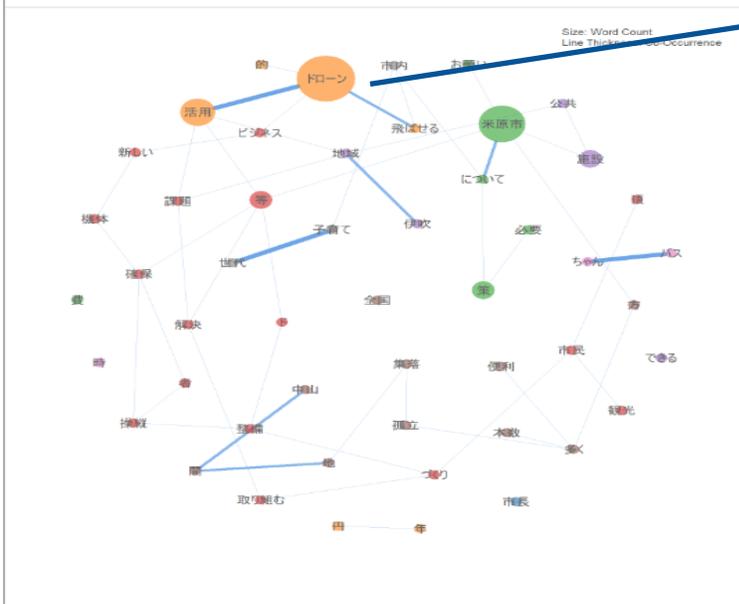
アンケート回答数

6 件

伊吹地域 - Word Cloud



伊吹地域 - Word Pairs - Network



○何もない、山しかないが、ドローンは飛ばせる
(市内休校施設、公共空き地等を活用したドローンフィールド整備でまちづくり)
航空法の規制で都市圏ではドローンは飛ばせないが、山林に囲まれた中山間地では自由に飛ばせる。
ドローンビジネスの市場規模は2023には3828億円が2028年には1兆円に迫るとされ、空の産業革命とも称される。ドローンの活用により農業、土木・建築、物流、教育などさまざまな分野で新しいビジネスモデルが生まれている。
そこで、米原市においては先進的に導入したドローンの経験・知見を活用し地域課題の解決推進に本気で取り組むことが、まちづくりにつながると信ずる。
近年、異常気象が増え中山間地の集落が土砂災害で孤立する可能性も高まっている。(全国で17,212か所) 能登半島地震では多くの孤立集落が発生した。
平常時から自治体がドローンによる試験配送を実施し、ドローンを活用する課題(飛行経路の通信、機体の確保、操縦者の確保等)の解決に取り組むことは防災面からも必要だ。
本格的なドローンフィールドの整備は、操縦訓練場のみならず新しい機体・プログラムの試験場として利活用が見込まれる。

特徴 (全体との差)

- ✓ 回答数が10件未満であったが、ドローン活用に熱い思いの回答があったため(文章量が多いため)ネットワークは構築された。
- ✓ 山間部を強みとして活用すべきという意見があった。

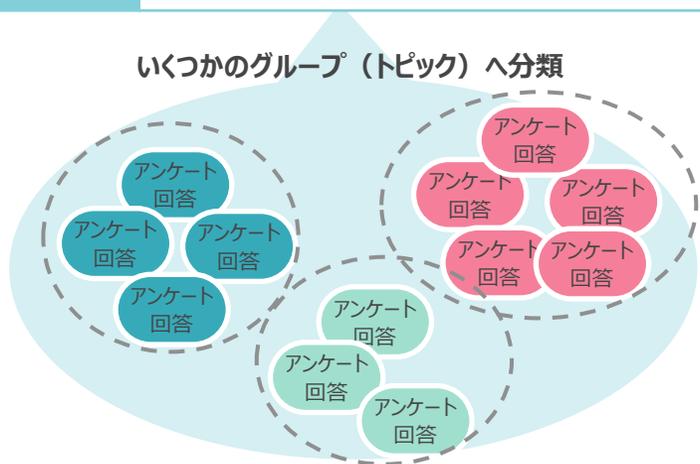
トピック分析

3-3. アンケート結果の分析 ～ トピック分析 ～

アンケート回答を要素分解しトピック分析を行いました。

分析手法

トピック分析（トピックモデル）



トピック分析（トピックモデル）とは

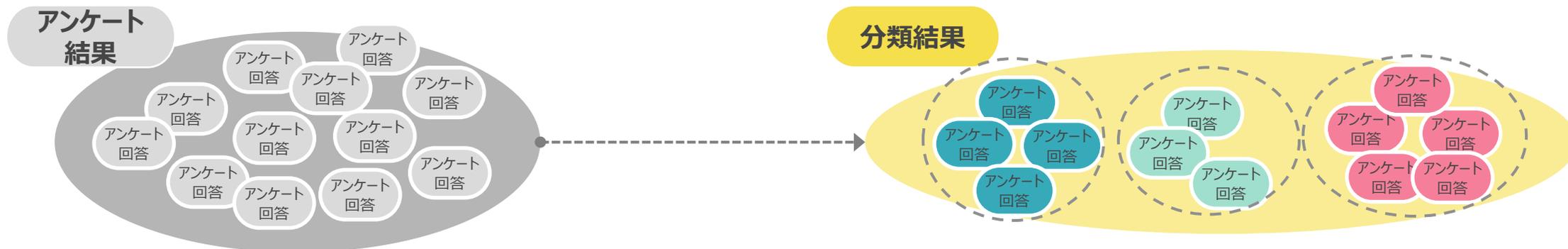
- 文章の中で似たような単語が使われている傾向からいくつかのグループ（トピック）に分け、どういった文章があるのかを把握することができます
- トピックモデルでは、それぞれの文章で使われている単語を元にして、それぞれの文章でのトピックごとの確率を出します。
- トピックの確率が高い単語や文章を見ることでそのトピックが現わすことがわかってきます。

【期待される効果】

- 自由記述のテキストのような定性データの客観的な把握
(人によって異なる解釈を除き、全体的な特徴や傾向を客観的に捉えることができる)

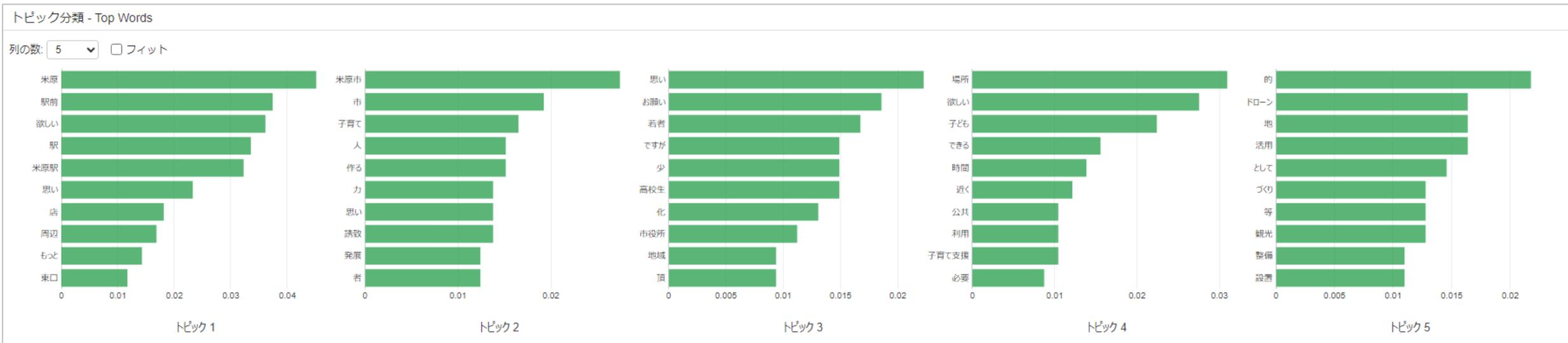
アンケート回答のキーワード分析

収集したアンケート結果で分析を行い、使用単語より傾向に近いいくつかのグループ（トピック）へ分類



3-3. アンケート結果の分析 ～ トピック分析 ～

トピック分析で5つに分類したら、以下のようになりました



分析結果

- ✓ トピック 1 : **米原駅前**に関する意見
- ✓ トピック 2 : **子育て世代**に関する意見
- ✓ トピック 3 : **市に対する要望**に関する意見
- ✓ トピック 4 : **子育て支援**に関する意見
- ✓ トピック 5 : **ドローン活用**や**観光資源**に関する意見
という結果となった。

トピックで分解するとワードクラウドでつかんでいた特徴（中心の単語（多かった単語）から導出する意見）の**米原の将来に関する子ども・若者に対する意見の細分化**や**その他要望の存在**が可視化できた。

トピック 3

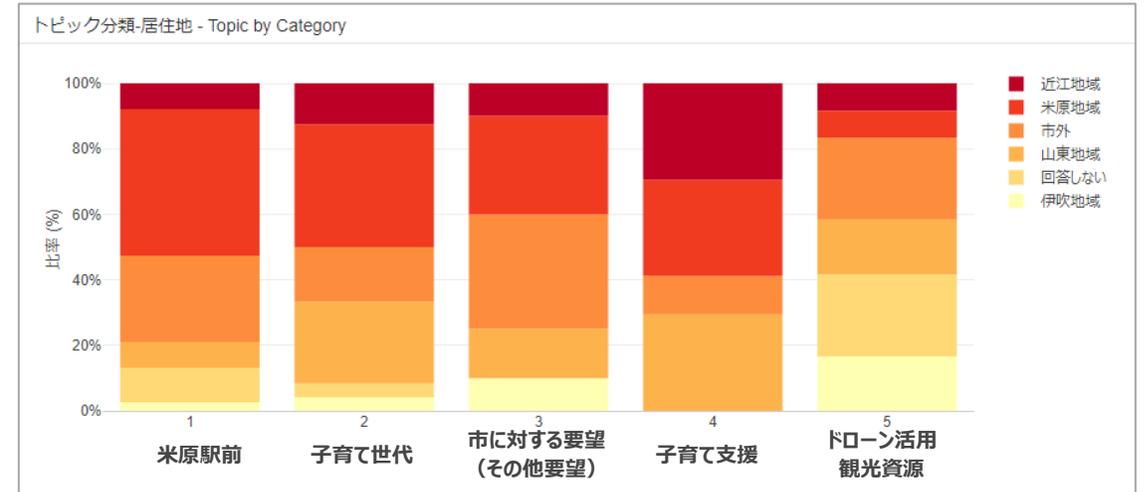
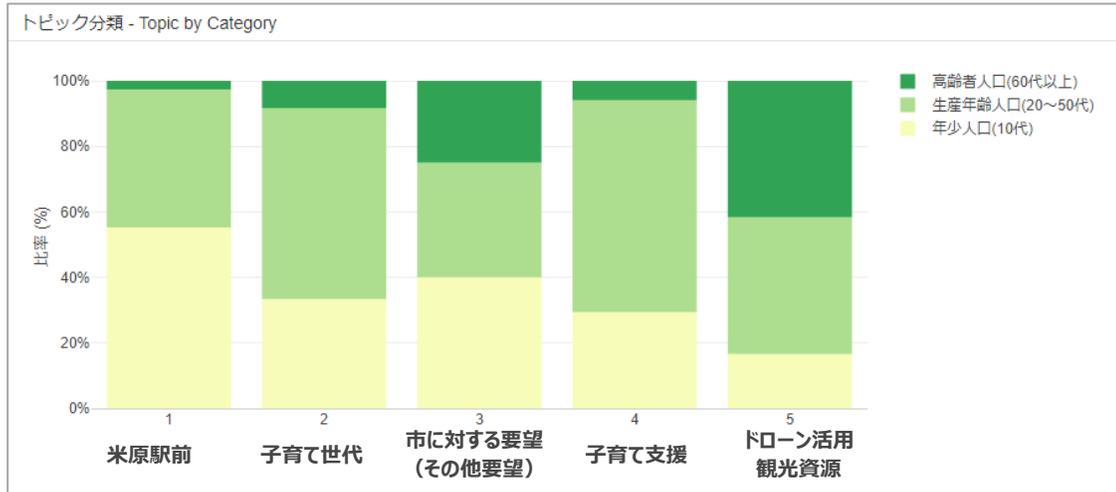
再掲：ワードクラウドの**中心の単語（多かった単語）**から導出する意見

- ✓ 米原駅周辺に商業施設やカフェなどの人が集まれる場所を開発してもらいたい **トピック 1**
- ✓ 子どもや子育てに関する施策に注力してほしい **トピック 2** **トピック 4**
- ✓ 観光関係の資源を有効活用してほしい **トピック 5**

3-3. アンケート結果の分析 ～ トピックごとの代表的な意見 ～

	トピック表題	トピック適合率	アンケート回答
トピック 1	米原駅前	90 %	<ul style="list-style-type: none"> 東京から琵琶湖周りの観光のため、米原にてレンタカーを借りました。彦根まで10分で行けるので、なかなか商業施設は無理だとは思いますが、米原を起点とした湖東湖南の1泊の観光ルートは充実する気がします。新幹線待ちの飲食店は欲しいですね。
		87 %	<ul style="list-style-type: none"> 米原駅前に住んでいるが、駅周辺にカフェが欲しい。車もないので歩いて行けるとところにカフェがあると嬉しい。
トピック 2	子育て世代	86 %	<ul style="list-style-type: none"> 米原市の人口の若返り、に向けた取り組み。→若い世代が、隣接の彦根や長浜と比べ、忌避感や田舎だと卑屈さを抱かなくなるレベルの街の発展 →発展させるエリアへの開発集中と、発展させないことになったエリアへは、移動をしやすくするための移動インフラの拡充
		82 %	<ul style="list-style-type: none"> ●商業施設について 市内で子育て世代が楽しめる施設が全くないため、やはり子育て世代が利用できる大きなショッピングモールがあると外から人を引っ張ることができ盛り上がると思います。…（長文のため省略）
トピック 3	市に対する要望 (その他要望)	90 %	<ul style="list-style-type: none"> 空き家対策で、持ち主希望売買額を記入したほうがいいと思います。あと、相続手続き関係は、補助していただくとありがたい。ダメなら、最近の売買事例を載せるか、当然、売り主、買い主了解得てですがね。…（長文のため省略）
		79 %	<ul style="list-style-type: none"> 僕は伊吹地域の公共交通をもう少し便利にしていきたいと思います。奥伊吹地域に在住しているのですが、平日まいちゃんバスに乗ろうとすると、本数が劇的に少なくとても不便です。…（長文のため省略）
トピック 4	子育て支援	78 %	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援 ボール遊び禁止の公園が多くなりました。住んでいる自治体で意見を求める用紙が回ってきました。その中に、何かあったときに、自治体が責任をとらされることがあると書かれていました。…（長文のため省略）
		77 %	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援 天候の悪い日に子どもが遊ぶことができる公共の場が欲しいです。家だけでは、親や祖父母の息が詰まってしまう、子どもも十分に遊ぶことができないと感じています。…（長文のため省略）
トピック 5	ドローン活用 観光資源	92 %	<ul style="list-style-type: none"> ○何もない、山しかないが、ドローンは飛ばせる（市内休校施設、公共空き地等を活用したドローンフィールド整備でまちづくり） 航空法の規制で都市圏ではドローンは飛ばせないが、山林に囲まれた中山間地では自由に飛ばせる。…（長文のため省略）
		84 %	<ul style="list-style-type: none"> 米原市は、伊吹山を核とする自然、それに京極氏・中山道を核とする歴史を、重点的に磨き上げることで、観光の振興や住民意識の向上に繋がると思う。…（長文のため省略）

3-3. アンケート結果の分析 ～ トピックごとの年齢別・居住地別の割合 ～



年代別の割合

- ✓ 米原駅前の意見は年少人口の比率が多い
- ✓ 子育て世代・子育て支援は生産年齢人口の比率が多い
- ✓ ドローン活用・観光資源は高齢者人口の比率が多い

居住地別の割合

- ✓ 米原駅前の意見は米原地域の比率が多い
- ✓ 子育て世代・子育て支援は米原地域も多いが、山東地域と近江地域が占める比率が多くなった
- ✓ ドローン活用・観光資源は伊吹地域の比率が多い

04

まとめ

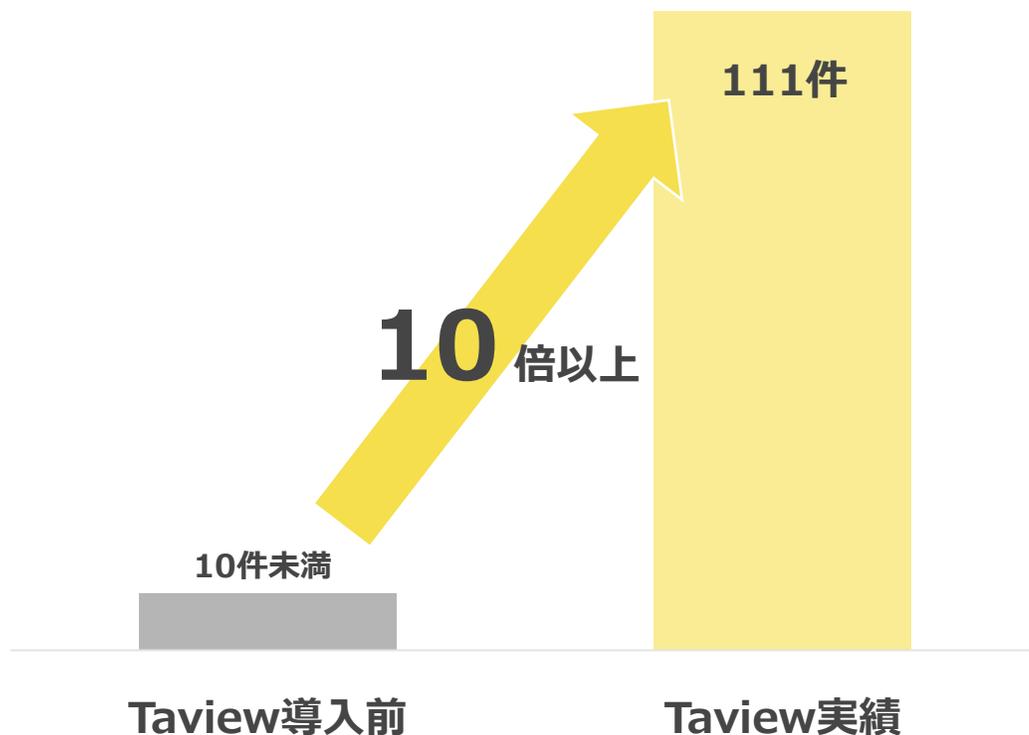
- 01 レポート条件
- 02 分析概要
- 03 分析結果
- 04 まとめ**

広聴のDX化に向けた Taviewの有効性評価

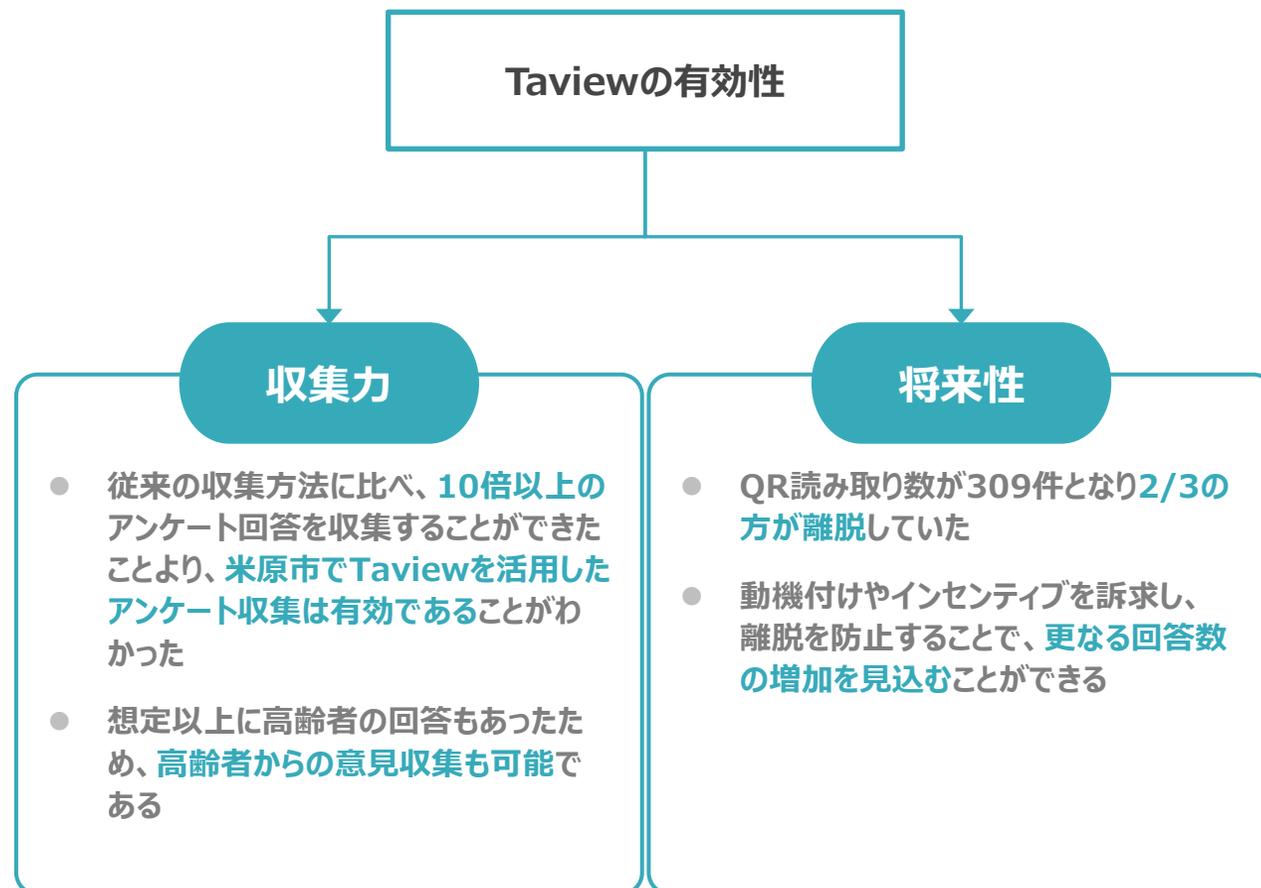
4-1. 広聴のDX化に向けたTaviewの有効性評価

Taviewでのアンケート収集は、従来の収集方法よりも10倍以上の回答を収集することができ、QR読み取りに至っては300件以上もあるため、収集力・将来性（回答数の増加見込み）の両面から、広聴のDX化ツールに活用できると評価できる。

アンケート収集数の拡大



Taviewの有効性評価



アンケートの傾向や キーワード・意見の抽出

4-2. アンケートの傾向やキーワード・意見の抽出

アンケート回答の背景には人が大事という想いが読み取れました。

人を大事にするためには2つの視点の意見があり、それぞれの観点での事業化に有効と考えられるトピックやキーワードを右の図で整理しています。

米原市の将来のために、特に力を入れてほしいことは何か教えてください

回答の背景を確認すると

人が大事という想い
(米原市の人口維持&増加、訪問人数増加)

どうすればいいのか？

①人口流出の防止

人口が維持できる

②訪問人数の増加

人口増へつながる

①人口流出の防止

事業化に資する有効なトピック・キーワード

子育て世代

子育て支援

子育てしやすい街づくり

雨の日でも遊べる場所

高校生の支援拡大

子連れでも入りやすい飲食店

幼い子供を育てている世代への聞き取り

市に対する要望
(その他要望)

優先度「低」で対応

②訪問人数の増加

事業化に資する有効なトピック・キーワード

米原駅前

駅前にマンション

駅前にフード店が欲しい

新幹線待ちで利用できる飲食店

米原駅周辺などの街頭を増やす

ドローン活用
観光資源

観光業の発展

伊吹山やローザンベリー多和田などのPR

山間地があることを活かしたドローンビジネス

Taview

“デジタル目安箱”で 市民の声に寄り添った未来へ

広聴のDX化により
幅広い意見収集や収集した意見に対するフィードバックで
より良い米原市へ

ぜひTaviewをご活用ください

OPTAGE
What's next?